

# スロープ設置しました



ご利用者の皆さまの移動をより安全で快適にするため、施設内にスロープを設置しました。特に車椅子での移動や荷物の運搬がしやすくなり、日々の活動がよりスムーズに行えるようになりました。今後も安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

(支援員 塩川佳子)

## 3月 和泉の里 ご協力

下野尚之  
藤田さち子  
吉田福夫  
坂上淳子  
村上菊江  
母ヶ野千加代  
川崎順子  
エスティサービス岡本



順不同・敬称略



## 苦情・解決について

今月は1件ありました。改善に努めて参ります。今後ともよろしくお願い致します。

(苦情受付担当 山下祐輔)

## 短期入所利用状況

日数 39日  
人数 男性3名(内日中0名)  
女性1名(内日中0名)



## 編集後記

寒さの中にも少しずつ春の気配を感じる季節となりました。今号の「いずみのひろば」では節分やひな祭りの行事、相撲見学の外出の様子等、施設での日常の様子や活動の一部をご紹介します。利用者の皆さんの日々の生活や笑顔の様子、頑張る姿がご家族の方々に少しでも伝われば嬉しく思います。

来年度もどうぞよろしく願いいたします。

(今月担当 森小津枝)

# いずみのひろば

2026年 第352号  
発行日 2026年(令和8年)3月25日  
発行責任者 施設長 柴沼廣  
企画編集 森小津枝 岡田拓磨  
長山隆一 品川 徹  
社会福祉法人清光会 障害者支援施設 和泉の里  
泉佐野市大木2247-1  
TEL 072-459-7613 FAX 072-459-7250  
【URL】 <http://s-seikoukai.or.jp/izuminosato>  
【mail】 [izuminosato@nifty.com](mailto:izuminosato@nifty.com)

# いずみのひろば

## 退職のあいさつ

柴沼 廣

この度、一身上の都合により令和8年3月31日をもって、和泉の里を退職することになりました。在職中はご家族・後見人の皆様並びに、多くの関係機関の皆様のご協力を頂き感謝しています。

思い起こせば、前任の理事長とのご縁により、平成元年4月1日より和泉の里に就職しました。当時ご利用者は若く元気に活動されており、1年間その対応に追われていたことを思い出します。ただ、がむしゃらにご利用者と関わっていたと思います。関わる中で多くの事を学びました。出来ないのではなく、出来ないと思っていただけで多くのことが出来る事。先入観は怖いものだと思います。

課長職を経て平成16年4月1日に「和泉の里施設長」の任を拝命し、22年間施設長として職務に精励してきました。前任の理事長をはじめ現理事長のご理解もあり、日中活動の場である「いろ花」「穂の花」の設立ができ、ご利用者の活動の場の広がりが実現できました。

毎年度の初めに「施設長ビジョン」を提示し、自らの課題として取り組んできましたが、十分実現できなかったことも多々ありました。

一泊旅行、外出などできる限り施設外に出て楽しめることを実施したいという思いで行ってききましたが、それを阻害したのが「新型コロナウイルス感染症」でした。施設内クラスターもあり3年間すべての活動が停止し、その結果として、施設から外に出ていく意識が低下してしまいました。現在、やっと、視点が外に向くようになり、また、新たな音楽隊ができ活動を始めていることは嬉しいことだと思っています。

現在、障がい者福祉を取り巻く状況は決して良くありません。特に人材確保に関しては、困難を極めています。「福祉は人なり」と言われているように、施設を支える人材を育てることがこれからの課題です。よりよい人材確保とサービスの質の向上を目指す取り組みは施設運営しても不可欠です。それゆえ、理事長の決断で労働条件、福利厚生をより良いものに改正し、少しずつですが職員も採用できている状況です。あとは、どのように人材を育成するかだと思っています。

報酬単価の不透明性、施設の老朽化、人材育成、また、当然のごとく押し寄せるご利用者の「重度・高齢化」とこれからもやらなければならない事が多くある中、道半ば退く事は本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

しかし、次期施設長の意識は「地域に根差す和泉の里」に向いており時代に即したものです。また、すべての職員も、常に協力体制の中問題発生時は解決していくという高い意識を持っています。現場の職員からは、再び視点を外に向けたたいという意見も多く聞かれています。

私は、やり残したことは多くありますが、次期施設長を筆頭に今まで以上の施設にしてくれるものだと確信しています。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げまして退任のあいさつに代えさせて頂きます。長い間本当にありがとうございました。

